

この情報はシンガポールに滞在される方々に対しジカ熱に対する正しい知識をもっていた
だき、効果的な自己防衛に役立てていただくことを目的として掲載をしております。なお、今後
も保健省及び環境庁のホームページ掲載情報が更新され次第、随時掲載してまいります。

平成 28 年 9 月 6 日
在シンガポール日本国大使館

ジカウイルス感染症：シンガポールの現状（9月6日12時時点）

以下の文章は、9月6日付のシンガポール保健省の報道発表を基に作成しています。

- 1 9月6日12時時点で、シンガポール保健省は、新たに17例のジカウイルスの国内感染を確認した。このうち、10例は Aljunied Crescent/Sims Drive/Kallang way/Paya Leber Way の感染の見られた集団と関連があった。
- 2 既に報告されている1つの症例と新たな1つの症例を含む新たな集団感染が存在する可能性がある。両症例は、Bishan Street 12 地域の在住である。他の6つの症例はこれまでの感染の見られた集団とは関連がなかった。

ベクターコントロールの最新状況

- 3 環境庁は、Aljunied Crescent/Sims Drive/ Paya Leber Way/Kallang way においてベクターコントロール（殺虫剤散布等による蚊の駆除）とアウトリーチを継続している。また、環境庁は、Circuit Road、Geylang East Central 及び Geylang East Avenue 1 で感染の見られた集団の周辺にもベクターコントロールとアウトリーチを拡大した。9月5日現在、65の繁殖地（うち38は家庭から、27は共有エリア又は他の建物から）が発見され駆除された。
- 4 環境庁は、Bedok North Avenue においてベクターコントロール とアウトリーチ活動を継続している。9月5日現在、67の蚊の繁殖地（うち56は家庭から、11は共有エリア又は他の建物から）が発見され駆除された。蚊の抑制対策が進行中である。
- 5 Joo seng Road におけるベクターコントロールとアウトリーチは進行中である。9月5日現在、2の蚊の繁殖地が共有エリア又は他の建物から発見され駆除された。
- 6 環境庁は、Bishan Street 12 においてベクターコントロールとアウトリーチを実施する予定である。

7 ベクターコントロールがコミュニティにおいてジカの感染を減少させるカギとなることから、デング抑止アプローチに合わせ、環境庁は関係者・コミュニティとともに蚊の繁殖地を減少させるために作業し続ける予定である。

原文（英文）は、シンガポール保健省及び環境庁のウェブページをご覧ください。

（シンガポール保健省の発表）

https://www.moh.gov.sg/content/moh_web/home/pressRoom/pressRoomItemRelease/2016/joint-moh-nea-statment--6-september-2016-.html

（シンガポール環境庁の発表）

[http://www.nea.gov.sg/corporate-functions/newsroom/news-releases/joint-moh-nea-media-statement-on-zika-\(6-september-2016\)](http://www.nea.gov.sg/corporate-functions/newsroom/news-releases/joint-moh-nea-media-statement-on-zika-(6-september-2016))